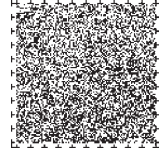


〔魚拓シリーズ27〕



「ハタハタ」

元更生訓練所理療指導室長 川政 勲

ハタハタはスズキ目ハタハタ科。体長15センチほどの小魚で、アラスカ沿岸から北海道、東北地方、日本海側の山陰地方にまで分布する寒流系の魚である。背は黄色みを帯びた淡い褐色で、流紋状の濃い褐色の模様があり、三角形の背びれが二つ、腹部は銀白色で腹びれは尾の付け根まで続く。口は大きく上向きで、鰓に5本の刺が有る。

水深200メートル以上の深海にいて、海底の砂泥地に潜ったりして生活しているらしい。

十一月下旬から十二月中旬にかけて、産卵のために大群を作って接岸し、この頃に一番味が良くなるので冬の魚になっている。

産卵期の冬の日本海は、西高東低の強い北西の風が吹き荒れ、雪が降り続く。海は風にめくられ凶暴な様相を見せるが、この風が「雪起し」と呼ばれる

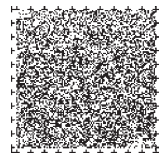
雷を呼ぶ。だから「雷（はたた神）」がくる頃から獲れることから「ハタハタ」と呼ぶようになったという説がびったりする。

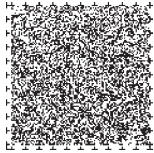
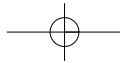
ハタハタの卵は「ブリ子」と呼ばれ、しきしきした舌触りが珍重されている。噛んで舌触りと、潰した中の味を味わう。だが、一度青森の魚拓会の忘年会で、出たことがあるが、私も同席した釣りの老師匠もその卵の余りの硬さには歯が立たず、食するのを止めた一幕があった。

ハタハタは、秋田の郷土料理の「しょつつる鍋」に利用される。

絵はしょつつる鍋を表し、アルミの鍋、ハタハタ、しいたけ、三つ葉、しみ豆腐を配したものであるがお分かりいただけただけでしょうか？

一見の客の注文しょつつる鍋 いさお





平成21年度 リハビリテーション実施状況（11月報告）

1 利用者状況

(1) 昼間実施のサービス状況：月末人員

課 程		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
自立訓練（機能）	H.21	15	17	19	25	27	26	25	24					22.3
	H.20	11	13	13	15	11	12	12	13					12.5
自立訓練（生活）	H.21	10	9	9	7	6	10	9	10					8.8
	H.20	10	10	11	11	8	10	11	10					10.1
就労移行支援	H.21	56	55	53	69	63	74	66	52					61.0
	H.20	50	54	49	61	57	62	75	59					58.4
就労移行支援(養成施設)	H.21	78	77	76	75	75	75	75	75					75.8
	H.20	85	84	84	83	82	81	81	81					82.6
合 計	H.21	159	158	157	176	171	185	175	161					167.8
	H.20	156	161	157	170	158	165	179	163					163.6

(2) 施設入所支援サービス状況：月末人員

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
施設入所支援	H.21	191	186	182	192	187	198	191	181					188.5
	H.20	189	196	194	206	194	200	210	202					198.9

(3) 独自事業等：月末人員

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
職業リハビリセンター	H.21	69	64	64	59	62	57	63	65					62.9
自動車訓練	H.21	14(9)	12(8)	15(12)	17(12)	12(6)	14(8)	12(6)	15(7)					13.9(9)
再理療教育クラス	H.21	0	0	0	0	0	0	1	1					0.9
臨床研修コース	H.21	5	5	5	5	5	5	5	5					5.0

※1 職業リハビリセンターについては施設入所支援を利用している者の内数である。

※2 () は他の事業に属さない者の数である。

(4) 利用者数：月末人員

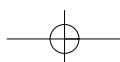
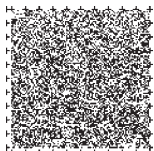
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
支援サービス	H.21	228	222	221	235	233	242	238	226					230.6
独自事業	H.21	14	13	17	17	11	13	11	13					13.8
利用者数総計	H.21	242	235	238	252	244	255	249	239					244.4

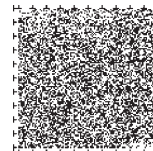
※1 支援サービスについては昼間実施サービス及び職業リハビリセンターの利用者合計数である。

※2 独自事業については自動車訓練のみの利用者、再理療教育クラス及び臨床研修コースの利用者の合計数である。

2 入院患者の状況（1日平均）

区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
総 数	H.21	121.0	107.4	102.5	102.2	107.7	105.3	95.6	88.3				102.8
	H.20	128.4	135.7	144.0	130.3	123.6	128.6	124.0	116.8				128.4
一 般	H.21	119.4	104.8	100.5	102.1	107.0	105.3	94.7	88.3				101.9
	H.20	128.0	135.6	142.7	130.3	123.6	127.5	122.5	115.7				127.6
利 用 者	H.21	1.6	2.6	2.0	0.0	0.7	0.1	0.8	0.0				1.0
	H.20	0.3	0.0	1.2	0.0	0.0	1.1	1.4	1.1				0.7





3 外来患者の状況（1日平均）

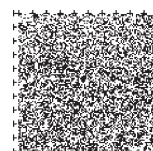
区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
総 数	H.21	154.9	162.1	151.0	152.6	147.9	151.5	146.6	145.2				150.9
	H.20	161.7	168.2	163.3	165.2	153.9	169.7	150.6	164.1				160.8
一 般	H.21	143.0	147.6	138.8	139.7	136.1	137.5	134.0	132.4				138.1
	H.20	149.6	154.1	150.0	151.4	141.1	155.2	138.1	151.3				147.7
利 用 者	H.21	11.8	14.3	12.2	12.9	11.7	14.0	12.6	12.7				12.8
	H.20	12.0	14.1	13.3	13.7	12.8	14.4	12.4	12.8				13.1

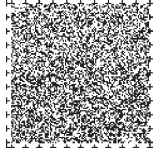
4 見学者の状況（実人員）

区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
医 療	国 内	113	212	341	182	396	440	59	63				207.2
	海 外	0	25	15	11	6	14	5	5				9.6
教 育	国 内	3	9	19	48	31	3	76	30				32.8
	海 外	0	0	9	0	0	0	0	11				2.2
福 祉	国 内	139	182	99	99	12	76	198	244				138.6
	海 外	1	0	29	10	2	6	0	3				5.7
職 業	国 内	22	0	0	0	3	29	0	0				6.0
	海 外	0	0	0	0	2	0	0	0				0.2
そ の 他	国 内	54	19	72	35	15	57	16	74				39.8
	海 外	0	1	15	2	9	6	1	6				4.6
うち障害者 (再 掲)	国 内	4	5	13	20	1	2	1	1				5.3
	海 外	1	0	3	0	0	3	0	0				0.8
平成21年度 合 計	国 内	331	422	531	364	457	605	349	411				424.3
	海 外	1	26	68	23	19	26	6	25				22.2
	計	332	448	599	387	476	631	355	436				446.6
平成20年度合計		324	418	644	557	498	516	675	245				484.6

5 学院生の在籍状況（月末現在）

学 科	学 年	人 数
言 語 聴 覚 学 科	1 年	30
	2 年	31
	小 計	61
義 肢 装 具 学 科	1 年	9
	2 年	9
	3 年	8
	小 計	26
視 覚 障 害 学 科	1 年	4
	2 年	4
	小 計	8
手 話 通 訳 学 科	1 年	13
	2 年	12
	小 計	25
リハビリテーション体育学科	1 年	3
	2 年	3
	小 計	6
合 計		126





センターのロゴ

センターのロゴは、国際障害者年を記念し、入所者・職員から募集した作品の中から選定されたものです。

このロゴは、

- 1 リハビリテーションセンターを包む、リハビリに対する強い意欲・意思・たゆまざる努力、そして友情と信頼、
 - 2 リハビリテーションセンターを出発点として、未来にまた広く社会各方面に向かって伸びようとする入所者・職員の姿、
 - 3 手話の指、点字を読む指、職業、職能、理療に励む力強い5本の手指
- をイメージ化したものです。

また、NRCDはNATIONAL REHABILITATION CENTER FOR PERSONS WITH DISABILITIESの頭文字です。

制作者 住田律夫（昭和56年制定）



上のシンボルマークは、WHO(世界保健機関)のマークです。

WHO (World Health Organization) とは、国連の仕事のうち、保健衛生の分野を受け持つ専門機関であり、その目的は、全人類の健康を守るために、世界の国々が力を合わせて努力しようとするものです。

国立障害者リハビリテーションセンターは、WHO指定研究協力センターの指定を受け、国際協力を行っています。

「国リハニュース」編集事務局

国立障害者リハビリテーションセンター管理部企画課

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4-1

TEL 04-2995-3100 FAX 04-2995-3102

ホームページアドレス <http://www.rehab.go.jp/>

(国リハニュースはホームページに掲載されています)

※本誌へのご意見、ご要望等がございましたら、上記編集事務局宛

FAX又は、Eメール (kikakuka@rehab.go.jp) をお寄せ下さい。

